



hida

広報

ひだ

町木



第104号

肥田町自治会

自治会長就任にあたって

自治会長 青木 洋

四月より、自治会長に就任させていただきました。もとより、そうした器ではなく、歴代の自治会長の皆さんのように十分なことはできませんが、自分なりに精一杯務めさせていただきます。どうぞと思いますので、町民の皆さん方のご支援よろしくお願いいたします。

三年あまりに亘ったコロナ禍が落ち着いたのを見せたかと思つたら、昨年は、例年より早い時期からインフルエンザが流行するなど、私たちの健康を脅かす出来事が続きました。自治会活動も町民の皆さんの触れ合いと健康への配慮という面に注意しながら進めていきたいと思っています。人の意識や行動は時代とともに変化してきましたが、コロナ禍により決定的になったと言えます。人と人との接触は意識面でも行動面でも減少し、それが当たり前の時代になってきたと思います。

肥田町においても、町民の皆さん

が自治会に求めるものは百人いれば百通りのものがあると思います。また、これから自治会を支えてくれる年代層も減少しています。そうした中、自治会を、あるいは自治会活動をどうしていくかは大変難しいことだと思っています。

特定の人が多く役割を担うのではなく、できるだけ多くの皆さんが少しずつでもいいので自治会の活動に参加していただく、そんな自治会にできればと思います。

皆さんのご意見をお聞きしながら、できるだけ多くの皆さんが賛同できるもの、できるだけ多くの皆さんが参加できるものに取り組んでいきたいと思っています。皆さんのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、役員一同、力を合わせ精一杯頑張りたいと思いますので、町民の皆さんのお力添えをよろしくお願ひいたします。



自治会・各種団体 執行体制決まる

今年度の執行体制が決まり活動がスタートしました。役員の皆様には何かとお忙しいこととは思いますが、よろしくお願ひいたします。また、町民の皆様にはそれぞれの活動にお力添えをいただきますようお願いいたします。

自治会長	青木 洋
副自治会長	鶴野 功
総務会計部部長	薩摩 卓志
環境部部長	本持 宏
福祉部部長	川松 道久
文教部部長	青柳 亮
体育部部長	藤野 恵俊
監事	元持 正行
農事改良組合長	藤野 隆司
改良組合会計書記	藤野 信敏
自警団長	成宮 克豊
福寿会会長	元持 巧
女性会会長	西田 幹雄
中学校PTA地区委員	鶴野 峰子
子ども会会長	松山 應和
ひだまり会長	菅原 紗和子
環境ボランティア肥田の会	松枝 義人
ファーム肥田代表理事	藤野 眞理
民生児童委員	大村 吉継
	松村 江梨子

農事改良組合長 就任にあたって

農事改良組合長 藤野 隆司

町民の皆様には平素より改良組合の諸行事にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年度、農事改良組合長を務めさせていただきますこととなりました。何分行き届かない点が多々ある事と思いますが、諸先輩をはじめ町民皆様のご支援ご指導を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

さて、近年は社会情勢の変化に伴い、農村・農業を取り巻く環境はますます厳しくなってきました。より生産性の高い農業が求められているところでもあります。

こうしたなか、今までの農地は「相対による利用権設定」または「農地中間管理機構による賃貸」となっておりますが、今年度中に「地域計画」を作成し、それに基づいて「農地の所有者」と「農業者」で調整することとなりました。

当組合としましては、地域の農業者と一緒に地域計画の策定等に取り組んでまいりたいと思っておりますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願ひいたします。



小学校

薩摩 結花さん(大土さん・真理子さん)



わたしはほんをよむことが好きなので、としよしつがたのしみです。いろんなほんがあるので、ぜひたくさんよみたいですねんきょうは、こくことさんすうをがんばります。たいいくとおんがくはにがてだけど、がんばりたいです。おおきくなったら、おかあさんになりたいです。

本持 虹珈さん(宏さん)



わたしが学校に入学してやってみたいことは、ドッジボールやとしよしつでいっぱい本を読

んだりすることです。ほかに、ともだちといっしょにグラウンドであそんだりなかにわのジャンプだいでなわとびをしたりして、いっしょにあそびたいです。あそびだけじゃなくて、べんきょうもがんばってやりたいです。

わたしのすきなことは、おりがみをおったりともだちとぬりえをしたり、グラウンドでおにごっこをしたり、なわとびをしたりしてあそぶことができます。

わたしのしょうらいのゆめは、けいさつかんになることです。がっこうではわるいことをしていい子はちゅういして、いほうこうにひっぱれるようにしたいです。



中学校

松山 朝華さん(應和さん・蘭さん)



私が中学校に入ってがんばりたいことは部活動です。卓球部に入って立てたい目標は二つあります。

一つ目は卓球の基本を学ぶことです。

二つ目はルールを守って楽しく活動することです。

私は学校生活、卓球に熱中してたくしくすごしていきたいです。

松枝 純平さん(義法さん・真代さん)



私は、この四月に稻枝中学校に入学しました。新しい環境に不安もありますが、毎日頑張っています。

一番好きな教科は技術で、ノコギリで木を切るところが楽しかったです。一番大変な教科は体育で、先生の厳しい声が飛んでくるので苦手です。

部活は、美術部に入りました。小さい時から絵を描くことが好きなの

で、美術部で色々な道具の使い方を教えてもらって、もっと素敵な絵が描けるようになりたいです。

肥田町宇曾川土手



青少年指導員の活動について

鶴野 忠

青少年指導員は、世間ではまだ馴染みがないのかもしれませんが、認知度がだけあるのだろうか。

彦根市からの委嘱であり、全体で90名程の人数、稲枝地区は11名、その中で西学区、北学区は3名ずつ、東学区は5名で構成され活動しています。

彦根市の活動は3部会（補導部、啓発部、環境浄化部）と別に合同街頭補導を行っています。



(1) 補導部

青少年指導員会補導部員と彦根市少年センター所員が、市内行事・催事の開催場所及び小学校、中学校、高等学校卒業式後の大量量販店において、年間7回巡回指導を行い健全育成および非行防止活動に努める。

(2) 啓発部

園児（保育園、幼稚園、認定こども園）、小学校、中学校への啓発劇（誘拐防止・万引き防止・犯罪等防止・薬物乱用防止・ネット犯罪防止）を行い広報活動に努める。

(3) 環境浄化部

小・中学校との交流活動および書店等立入調査と地域の実態把握と改善および要請を行い青少年の健全育成に努める。

(4) 合同街頭補導

毎月の合同街頭補導計画に基づき、彦根市少年センター所員と青少年指導員が大型販売店等の巡回指導を行う。

● 青少年指導員の役割

・子供たちが健全に育っていくための活動をする。

・子供たちが危険な場所・行為などに接触しないように啓発する。

● 地域活動（稲枝地区）

・朝の挨拶運動（子供たちの登校時に挨拶を交わす。）
・春休み、夏休み、冬休みの期間に見回りを行う。

・子供たちと一緒に遊んで交流を深める。（コロナで3年間実施できていない）
・少年センターとタイアップして子供たちを見守るように街頭補導を行う。

・稲枝地区の青少年育成協議会と協力して、イルミネーション（夏季）の準備、花の植え替え（中学生も参加）、紙飛行機の制作および飛ばし等の活動。

※稲枝地区青少年育成協議会の活動は、年5回発行の青少協だより広報を愛読願います。

私たちは青少年指導員と滋賀県警より少年補導員も委嘱しています。



滋賀の小説 紹介コーナー

読みたいな 読んで欲しいな
いずれも滋賀を舞台の展開の妙あり

● 本屋大賞

「成瀬は天下をとりに行く」
宮島未奈 2023

人は誰でも直ぐに可能性に賭ける、それでなくてもその可能性を楽しむ、人生はこんなにも楽しいものと豊かさに気づかされる、そんな青春小説。



● 直木賞 「塞王の楯」

今村翔吾 2022

誇りにかけた職人同士の破られない石垣を造る闘い、立ちふさがる力との闘い、滋賀を舞台での歴史の厚みも加えた戦国歴史小説。

随想ずいそう

私とお酒

藤野 泰弘



私の好きな歌に香西かおりさんの雨酒場があります。「おちよこにお酒注ぐ度に、涙が落ちる音がする」に魅せられて、続く「田舎づくりの居酒屋で女一人の忍び酒 あなた恋しい雨の降る夜は」と、共に汗した仲間の集いや、単身赴任の寂しさ色々な場面でお酒や歌は元気をくれました。

そもそもお酒には五つの味があると申しますが、「甘い、辛い、渋い、酸っぱい、苦い」と、この味の全てが私もお酒大好きな輩には人生の出会いの一つ一つの心を表しているように捉えています。だからお酒が止められません。だから和みも大好きです。

日本酒は我が国の文化です。私どもの肥田の町はご存知のように恵まれた自然と育まれた人々の歴史が息づいています。私たちは今、故郷の再

生の「まちづくり」に努めています。この度もファーム肥田の方々が国の六次産業施策に応えて、稲穂が倒れにくく暑さにも強い、地元肥田で作られた日本晴と、お隣の豊郷町の伝統豊かな岡村本家さんの醸造技術とが結び付き「純米生原酒 肥田城」が誕生し、地元の方々の心を揺らしました。勿論、瓶のラベルにも「彦根市肥田町のお米で仕込んだお酒」と表記してあります。わたしも早速に友人たちへ「肥田の文化を象徴する一つ」として届けましたところ、「柔らかく美味しい」「ラベルも素敵」と嬉しい返事をもらっています。私の晩酌もまた進みました。私も滋賀県人、近江商人の「三方よし」の風に包まれて育ちました。滋賀県ならではの温かい人と



▲初代のラベル

人との結びつき、その温もりの熱さにも日本酒がしっかりと橋渡しをしてあげていると自賛して私も日頃の盃を上げています。近年はコロナ禍の影響も受けて人と人の繋がりもやや薄れ気味かな、今一番大切なのは人と人との温もりの復活かなと思います。

お互いに地元

の歴史や文化により親しみを重ね、明るく温かい、そして住み良い肥田の町づくりに皆で努めましょう。



お悔み

安らかに眠りください

山岸 美佐子さん 享年九十四歳
(令和五年十二月二十一日逝去)
宮川 八重さん 享年百一歳
(令和六年四月十二日逝去)



編集後記

本年は暑さ寒さが非常にあり半袖になったり長袖を着たりとたいへん皆さまも苦勞をされている事と思われま。気候の変化で体調を壊す方もいらっしゃると思いますが、十分御注意いただきますよう心から願っております。

今年四月十六日に生まれて初めての電が降ってびっくりしました。あの様な状態を見た事はありませんでした。1cmから1.5cmぐらいの電でした。肥田町の皆様にお聞きした所、カーポートの屋根が割れたとか、トユに穴が空いたとか、ガラスにヒビが入ったとか、色々聞きました。また、車の屋根に電が当たりへこんだとかリアガラスが割れた車があったと聞きました。

気候の変化で、ますますこのような事が起こる事は十分あると思われまので十分御注意下さい。

また、コロナもまだ、五類に分類されましたが安心は出来ません。人が多くいる所ではマスクを身に着けましょう。御自分の身は御自分で守りましょう。

鵜野 功